

商品名 グリミクロンHA錠20mg 医薬品基本情報

薬効	3961 スルフォニル尿素系製剤	一般名	グリクラジド錠
英名	Glimicron	剤型	錠
薬価	7.40	規格	20mg 1錠
メーカー	住友ファーマ	毒劇区分	(劇)

グリミクロンHA錠20mgの効能・効果

インスリン非依存型糖尿病、成人型糖尿病

グリミクロンHA錠20mgの使用制限等

- | | | |
|---|-------|--------|
| 1. インスリン依存型糖尿病、重症ケトosis、糖尿病性前昏睡、糖尿病性昏睡、重篤な肝機能障害、重篤な腎機能障害、重症感染症、重篤な外傷、手術前後、胃腸障害、嘔吐、下痢、類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 禁止 |
| 2. 低血糖又はその恐れ・疑い、脳下垂体機能不全、副腎機能不全、栄養不良状態、飢餓状態、不規則な食事摂取、食事摂取量不足、激しい筋肉運動、過度のアルコール摂取、腎機能障害<重篤な腎機能障害を除く>、血液透析中、肝機能障害<重篤な肝機能障害を除く> | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 注意 |

グリミクロンHA錠20mgの副作用等

- | | | |
|--|------|---------|
| 1. 低血糖症状 | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |
| 2. 低血糖、脱力感、高度空腹感、発汗、心悸亢進、振戦、頭痛、知覚異常、不安、興奮、神経過敏、集中力低下、精神障害、意識障害、痙れん | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 5%未満 |
| 3. 無顆粒球症、AST上昇、ALT上昇、ALP上昇、肝機能障害、黄疸 | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 0.1%未満 |
| 4. 血小板減少、血清クレアチニン上昇、脱毛 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |

5. AST上昇、ALT上昇、ALP上昇、悪心、嘔吐、食欲不振、過敏症、皮膚そう痒感、発疹、頭重、めまい	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
6. 貧血、白血球減少、BUN上昇、胃膨満感、便秘、下痢、腹痛、光線過敏症、頭痛、熱感	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
7. 低血糖	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 重篤かつ遷延性の低血糖、低血糖、巨大児、意識障害、心臓・血管系障害、死亡	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

グリミクロンHA錠20mgの相互作用

1. 薬剤名等：糖尿病用薬

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤の血糖降下作用	指示	慎重投与

2. 薬剤名等：ピラゾロン系消炎剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	ピラゾロン系消炎剤によるスルホニル尿素系薬剤の蛋白結合の阻害、肝代謝の抑制、腎排泄の抑制	指示	慎重投与

3. 薬剤名等：サルファ剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	サルファ剤によるスルホニル尿素系薬剤の蛋白結合の阻害、肝代謝の抑制	指示	慎重投与

4. 薬剤名等：サリチル酸剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	サリチル酸剤によるスルホニル尿素系薬剤の蛋白結合の阻害、サリチル酸剤の血糖降下作用	指示	慎重投与

5. 薬剤名等：クロフィブラート

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるスルホニル尿素系薬剤の蛋白結合の阻害又は腎排泄の抑制、インスリン抵抗性の減弱	指示	慎重投与

6. 薬剤名等：ベザフィブラート

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるスルホニル尿素系薬剤の蛋白結合の阻害又は腎排泄の抑制、インスリン抵抗性の減弱	指示	慎重投与

7. 薬剤名等：クマリン系薬剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるスルホニル尿素系薬剤の肝代謝の抑制	指示	慎重投与

8. 薬剤名等：クロラムフェニコール

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるスルホニル尿素系薬剤の肝代謝の抑制	指示	慎重投与

9. 薬剤名等：ミコナゾール

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるスルホニル尿素系薬剤の肝代謝の抑制	指示	慎重投与

10. 薬剤名等：フルコナゾール

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるスルホニル尿素系薬剤の肝代謝の抑制	指示	慎重投与

11. 薬剤名等：プロベネシド

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	プロベネシドによるスルホニル尿素系薬剤の腎排泄の抑制	指示	慎重投与

12. 薬剤名等：ジヒドロエルゴタミン製剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	ジヒドロエルゴタミン製剤によるスルホニル尿素系薬剤のインスリン分泌作用の促進	指示	慎重投与

13. 薬剤名等：ジソピラミド

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるインスリン分泌の促進	指示	慎重投与

14. 薬剤名等：シベンゾリン

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるインスリン分泌の促進	指示	慎重投与

15. 薬剤名等：ピルメノール

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤によるインスリン分泌の促進	指示	慎重投与

16. 薬剤名等：β遮断剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	アドレナリンを介した低血糖からの回復の抑制、低血糖時の交感神経症状（心悸亢進等）の不顕性化	指示	慎重投与

17. 薬剤名等：モノアミン酸化酵素阻害剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	モノアミン酸化酵素阻害剤によるインスリン分泌の促進、肝での糖新生抑制	指示	慎重投与

18. 薬剤名等：三環系抗うつ剤

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	三環系抗うつ剤による低血糖に対する反応の変化、末梢でのインスリン感受性促進	指示	慎重投与

19. 薬剤名等：テトラサイクリン系抗生物質

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	-	指示	慎重投与

20. 薬剤名等：クラリスロマイシン

発現事象	血糖降下作用の増強による低血糖症状	投与条件	-
理由・原因	-	指示	慎重投与

21. 薬剤名等：アドレナリン

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	アドレナリンによる末梢でのブドウ糖の取り込み抑制、肝での糖新生促進、インスリン分泌の抑制	指示	注意

22. 薬剤名等：副腎皮質ホルモン

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	副腎皮質ホルモンによる肝での糖新生促進、末梢でのインスリン感受性低下	指示	注意

23. 薬剤名等：甲状腺ホルモン

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	甲状腺ホルモンによる腸管でのブドウ糖吸収促進、肝での糖新生促進	指示	注意

24. 薬剤名等：利尿剤

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	利尿剤によるインスリン分泌抑制、末梢でのインスリン感受性低下	指示	注意

25. 薬剤名等：フェニトイン

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	フェニトインによるインスリン分泌抑制	指示	注意

26. 薬剤名等：リファンピシン

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	リファンピシンによるスルホニル尿素系薬剤の肝代謝の促進	指示	注意

27. 薬剤名等：イソニアジド

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤による血糖上昇作用	指示	注意

28. 薬剤名等：ニコチン酸

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤による血糖上昇作用	指示	注意

29. 薬剤名等：卵胞ホルモン

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	卵胞ホルモンによるコルチゾール分泌変化、組織での糖利用変化、成長ホルモンの過剰産生、肝機能の変化、末梢でのインスリン感受性低下	指示	注意

30. 薬剤名等：フェノチアジン系薬剤

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	クロルプロマジンによるインスリン分泌抑制、副腎からのアドレナリン遊離	指示	注意

31. 薬剤名等：ピラジナミド

発現事象	嘔気、嘔吐、呼気のアセトン臭、脱水、血糖降下作用の減弱による高血糖症状	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

32. 薬剤名等：アンジオテンシン変換酵素阻害剤

発現事象	低血糖	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』